

令和5年度

大野城市水道事業会計予算の概要

上下水道局

1. 業務の予定量

(1) 給水戸数	45,861 戸
(2) 給水人口	101,418 人
(3) 年間有収水量	8,377,364 m ³
(4) 1日平均有収水量(366日)	22,889 m ³
(5) 主な建設改良費 施設整備費	868,537 千円

2. 収益的収支及び資本的収支

「令和5年度水道事業会計当初予算事項別明細」参照

3. 企業債

限度額 445,300千円

※起債の目的:配水管等整備事業

※起債の方法:普通貸借又は証券発行

※利率:4.5%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行なった後においては、当該見直し後の利率)

※償還の方法:政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、債権者と協定するところによる。ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は低利に借り換えることができる。

4. 予定支出の各項の経費の金額の流用

消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

5. 議会の議決を経なければ流用することのできない経費

職員給与費 137,197千円

6. 他会計からの補助金

他会計補助金 7,853千円

7. たな卸資産購入限度額

限度額 16,116千円

8. 主要事業

(1) 水道施設再編更新事業

- 目的：水道施設の再編(統廃合)を行うことで、維持管理費用や将来的な更新費用を縮減し、水道事業の効率化を図るため。
- 内容：送水ポンプ施設整備工事、配水池整備工事、瓦田浄水場改修などを実施するもの。

(2) 配水管等整備更新事業

- 目的：老朽化した管路や耐震化されていない管路を順次更新するため。
- 内容：緑ヶ丘一・二丁目地内配水管改良工事、西鉄横断部配水管等改良工事、下大利南ヶ丘線配水管改良設計などを実施するもの。

令和5年度水道事業会計当初予算事項別明細

収益的収支

単位：千円

	款項目	5年度 当初予算額	4年度 当初予算額	増減額	増減率
収益的 収入	(1)水道事業収益	2,330,783	2,321,429	9,354	0.4
	1. 営業収益	2,007,507	1,996,917	10,590	0.5
	1. 給水収益	1,891,181	1,884,216	6,965	0.4
	2. 他会計負担金	4,399	2,598	1,801	69.3
	3. その他の営業収益	111,927	110,103	1,824	1.7
	2. 営業外収益	323,275	324,511	△ 1,236	△ 0.4
	1. 受取利息	36	35	1	2.9
	2. 雑収益	6,016	5,480	536	9.8
	3. 加入金	136,470	130,724	5,746	4.4
	4. 他会計補助金	7,853	9,072	△ 1,219	△ 13.4
	5. 長期前受金戻入	172,900	179,200	△ 6,300	△ 3.5
	3. 特別利益	1	1	0	0.0
	1. 固定資産売却益	1	1	0	0.0
	収益的 支出	(1)水道事業費用	1,960,784	1,957,458	3,326
1. 営業費用		1,832,283	1,806,957	25,326	1.4
1. 原水及び浄水費		1,046,010	984,586	61,424	6.2
2. 配水費		42,386	43,992	△ 1,606	△ 3.7
3. 給水費		66,415	63,868	2,547	4.0
4. 業務費		107,948	105,710	2,238	2.1
5. 総係費		37,184	35,651	1,533	4.3
6. 減価償却費		528,840	557,150	△ 28,310	△ 5.1
7. 資産減耗費		3,500	16,000	△ 12,500	△ 78.1
2. 営業外費用		126,500	148,500	△ 22,000	△ 14.8
1. 支払利息		80,000	91,000	△ 11,000	△ 12.1
2. 雑支出		3,500	3,500	0	0.0
3. 消費税及び 地方消費税		43,000	54,000	△ 11,000	△ 20.4
3. 特別損失		1	1	0	0.0
1. 固定資産売却損		1	1	0	0.0
4. 予備費		2,000	2,000	0	0.0
1. 予備費		2,000	2,000	0	0.0
収 支 差 引		369,999	363,971		

資本的収支

単位：千円

	款項目	5年度 当初予算額	4年度 当初予算額	増減額	増減率	
資本的 収入	(1)資本的収入	671,700	372,800	298,900	80.2	
	1. 企業債	445,300	293,500	151,800	51.7	
	1. 企業債	445,300	293,500	151,800	51.7	
	2. 負担金	46,400	66,300	△ 19,900	△ 30.0	
	1. 他会計負担金	500	1,500	△ 1,000	△ 66.7	
	2. 工事負担金	45,900	64,800	△ 18,900	△ 29.2	
	3. 補助金	180,000	13,000	167,000	1,284.6	
	1. 国庫補助金	180,000	13,000	167,000	1,284.6	
	資本的 支出	(1)資本的支出	1,434,061	1,119,102	314,959	28.1
		1. 建設改良費	871,879	543,556	328,323	60.4
1. 施設整備費		868,537	540,461	328,076	60.7	
2. 資産購入費		3,342	3,095	247	8.0	
2. 企業債償還金		561,000	575,000	△ 14,000	△ 2.4	
1. 企業債償還金		561,000	575,000	△ 14,000	△ 2.4	
3. 国庫補助金返還金		1,182	546	636	116.5	
1. 国庫補助金返還金		1,182	546	636	116.5	
収 支 差 引		△ 762,361	△ 746,302			
補てん 財源		当年度分消費税資本的収支調整額	20,000	20,000		
	当年度分損益勘定留保資金	359,440	393,950			
	減債積立金	282,921	232,352			
	建設改良積立金	100,000	100,000			
	計	762,361	746,302			